平成 年度 学校自己評価表 武蔵村山市立 学校 資料4

様式2

自己評価票例

		自己評価								
	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価指標	月 月   目標値 最終評価   達成値 達成度 評価				分析コメント(学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒評価、保護 者評価等の意見について、参考にする。)	改善策(来年度の目標設定、具体記な取組目標)
確かな学力の向上		週5日ドリルに真剣に取り組ませる	①計画的にやりきる。(見直しして提出させる。) ②100マス計算、かけざん、既習漢字を繰り返し、定着させる。 ③はげみ学習で、漢字のミニテストを実施する	80点以上の児童の割合	85		80	А		
	論理的な・ 思考力力をけが できる できる	言語技術の指導をシラバ スに基づいて実施する	①言語技術を計画に沿って実践する。 ②論理的・分析的な思考力・表現力を育てる研究授業について、実践・検証する。	児童の言語技術の活用状況 (言語の授業)	85 60		60	В		
		意見には根拠をつけさせる	①言語技術を各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間で活用する。	児童の言語技術の活用状況 (言語の授業以外)	50		65	А		
豊かな心の育成	思いやり のある言 動ができ る	思いやりのある言動を発 表させる	①帰りの会で、思いやりのある言動の意味について話す。 ②よいところや頑張りを見つけて帰りの会で発表させる。	思いやりのある言動に気づく ことのできた児童の割合	80 75		85	А		
		授業中に友達を呼び捨てにさせない	①授業中、「~さん」「~くん」と呼ばせる。	授業中に呼び捨てにされな かった児童の割合	100 75		80	А		
健やかな体の育成	生を健康をとる	毎日、3回の休憩のうち 1回以上外遊びをさせ る。	<ul><li>①体育朝会で遊びを紹介する。</li><li>②強化週間を設定する。</li><li>③1週間に1回以上全員遊びを設定する。</li></ul>	毎日、3回の休憩のうち1回 以上外遊びをした児童の割合	90		85 A 95 A	А		
				強化週間	95 92			А		
		偏食しないでバランスよ く食べさせる	①ランチルームで給食・栄養指導を行う。 ②強化週間を股定する。 ③食べられる量を把握、調整する。	残食0の日の割合・・ 完食した児童の割合・・	80 60 80		85	А		
秩序づくり	マナーと ルールを 身につけ る	時間を守らせる	①教師が率先して時間を守り、規範を示す。	音楽を聴いて教室へ帰った児 童の割合	80		80	А		
		清掃をやりきらせる	①教師が一緒に清掃を行う。 ②無言で清掃を行う。	黙ってそうじができた児童の 割合	100		90	А		
		あいさつをさせる	①教師が率先して、あいさつする。 ②授業の始まりや終わりの挨拶、教室等への出入り時の挨拶など、生活のさまさま な場面で、挨拶の指導をする。	おじぎをして挨拶ができた児 童の割合	85		85	А		